

佐賀県総合教育会議

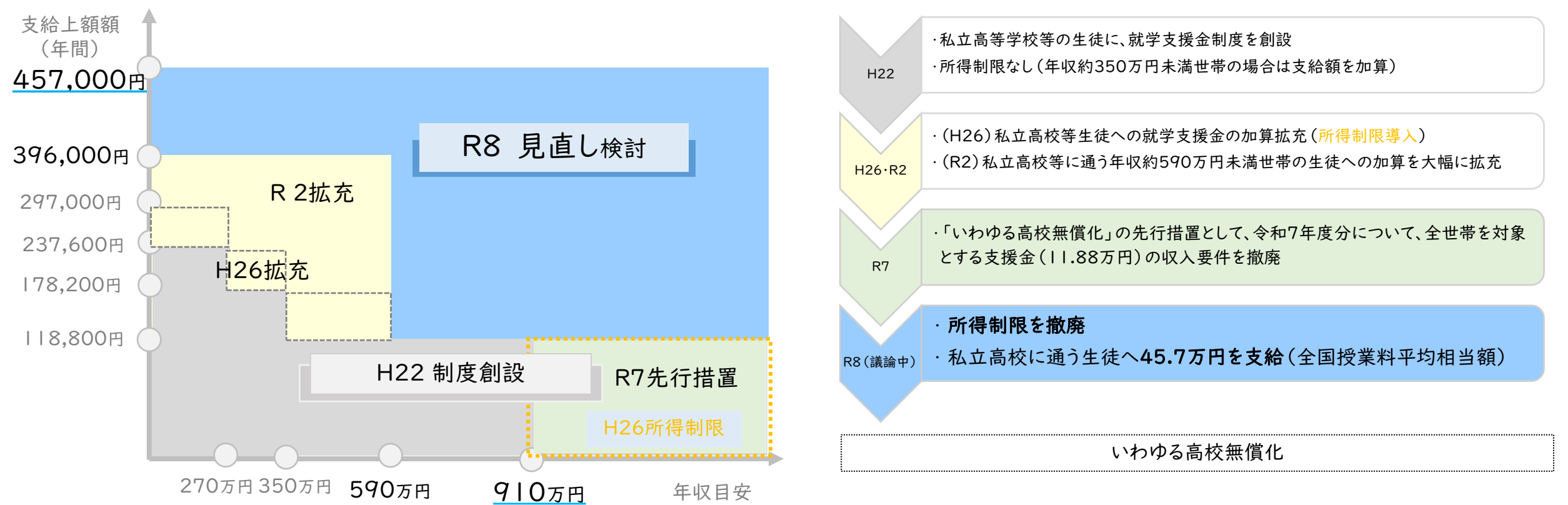
〔第32回〕

・私立高校の授業料完全無償化を受けた公立高校のあり方

令和7年7月18日

高校授業料の無償化に関する動向

平成22年度から公立高等学校の授業料が無償化され、私立高校の生徒には、就学支援金制度を創設。以降、制度の見直しがされてきた。自由民主党、公明党、日本維新の会の三党合意における「いわゆる高校無償化」について、三党検討チームにて論点整理が行われている。



多くの生徒にとって、私立高校への進学がより大きな選択肢となる一方で、公立高校への進学希望者が減少することが懸念される。

先行して独自の支援制度を設けている東京都、大阪府(令和6年度～)

東京都

- 都と国制度併せて、49万円を支給上限額に
- 所得制限なし
- 高校1.2.3年生が対象

令和7年度 都立高 一般入試(全日制)

✓ 倍率 1.29倍 定員割れが増加

cf:令和6年度1.38倍、令和5年度1.37倍

大阪府

- 府と国制度併せて、63万円を支給上限額に
- 所得制限なし
- R7は、高校2.3年生が対象(R6は3年生のみ)

令和7年度 府立高 一般入試(全日制)

✓ 倍率 1.02倍 定員割れが増加

cf:令和6年度1.05倍、令和5年度1.13倍

授業料の無償化による私立高校の人気の高まりか。

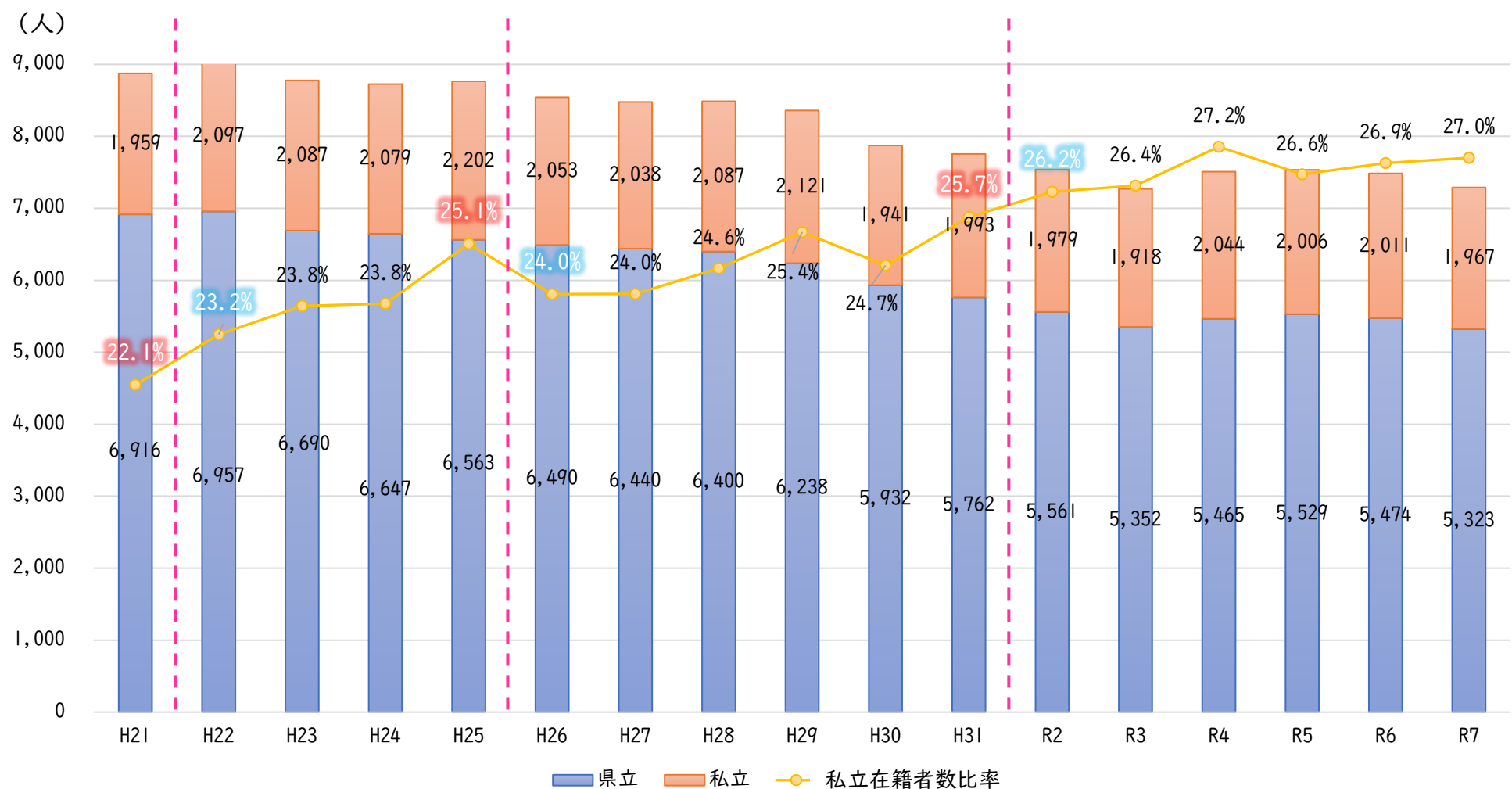
県内高校在籍者数(1年生)の推移(各年 5月1日時点)

高等学校就学支援金制度変更も佐賀県でも影響あり？

高等学校就学支援金制度
開始 (H22.4～)

高等学校就学支援金
所得制限導入 (H26.4～)

高等学校就学支援金
支給上限額引き上げ (R2.4～)



唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト



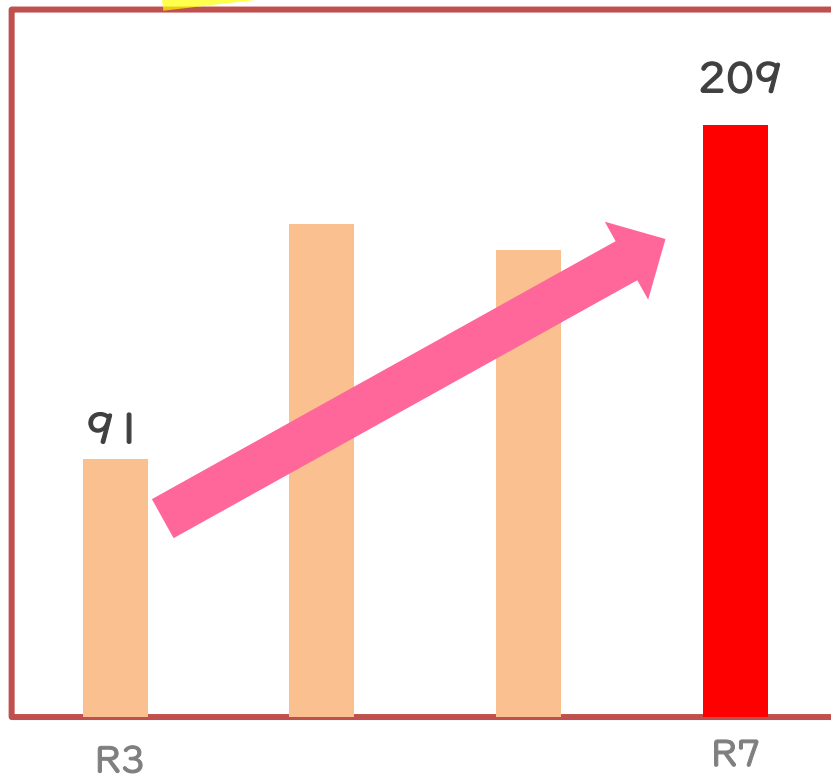
魅力・強みを磨き上げ、県内外から選ばれる唯一無二の学校へ！



唯一無二の学校づくりをさらに加速

県外入学者

2.3倍に増加



R7以降の取組

魅力の磨き上げ

- ✓ 唐津青翔高校 eスポーツ学科新設(R8.4~)
- ✓ 神埼高校 こども教育進学コースの新設(R8.4~)

積極的な
情報発信

- ✓ 高校進学説明会の開催、隣県でのPR
- ✓ 移住イベントへの出展(大阪、東京)

住環境の
整備

- ✓ 唐津地区の寮 生活環境の充実
(R8~食堂の運営開始)
- ✓ 唐津青翔高校 交流拠点(寮)の整備
(R9完成予定)



さかの未来を担う唯一無二の専門高校

66%
(R7)
10年間で
県内就職率
13%増！！



地域に根ざした、学びの拠点として・・・



✓ 教育機会の提供

- ・子どもたちが主体的に学びを選択できる機会の提供。
- ・地域バランスを考慮した配置。
(自宅から通える場所に学校がある)

✓ 教育の多様性確保

- ・生徒の多様なニーズに応じた学びの場の提供。

✓ 教育の質確保

- ・多様な現場経験を通じて指導力を磨いた教員による教育活動。
- ・充実した研修機会の確保。

✓ 地域との共生

- ・地元企業や自治体と連携し、地域コミュニティの活性化。
- ・地元への愛着形成による、地域社会の担い手育成。

私立高校の授業料完全無償化を受けて
これからの公立高校のあり方について意見交換いただきたい。